

子育てのワンポイント

「怒る」と「叱る」は違います

毎日忙しいと、つい感情的になって子どもを「怒って」しまうことも多いもの。でも、「怒る」は、大人が感情のいら立ちをコントロールできず、子どもにあたること。特徴的なのは「あなた」言葉で、「(あなたは) どうしてできないの」「(あなた) なにやっているの!」と、子どもを非難するため、「あなたはできない子なのよ」というレッテルを貼ってしまう結果に。

逆に「叱る」は、なぜ、それがいけないかをわからせることで、「わたし」言葉で伝えます。「わたしはこうしてほしい」「わたしはこんなことをしてほしくなかった」など、大人がどう思っているか、大人の気持ちや考えを訴えることなので、信頼関係も崩れることはありません。主語をあなたからわたしに変えるだけで、伝わり方がまったく違ってきます。

何を叱るかも大切なことです。食事をこぼした、おもらしたなど、不注意や失敗を叱ることはありません。頭ごなしに「何でこんなことをしたの!」とガミガミいうよりも、どうすればよいかを具体的に示してあげないと、同じことをくり返します。子どもがどんなつもりでしたのかを理解しようしたり、子どもの発達を知っていれば、むやみに叱らずにすむことがたくさんあります。また、叱るよりほめるほうを多くしましょう。叱られることが少なければ少なくなるほど、子どもの生活は楽しくなります。

「0歳児から5歳児行動の意味とその対応」 今井和子著 参照



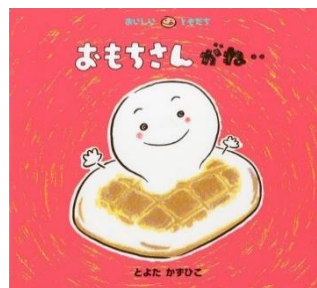
今月の絵本

おもちさんがね…

とよたかずひこ/作・絵 童心社

十二支のかぞえうた

さいとうしのぶ/作・絵 佼成出版社



2月の予定

- ☆ 3日(月) 節分会 (予約なし)
- ☆ 19日(水) 子育て学習会

「絵本の読み聞かせ」こっこCOCOさん
※予約はそれぞれ一ヶ月前から受け付けています。変更になる場合がありますので、詳細は電話などで確認してください。



今月のわらべうた

だるまん
だるまん
あっちいっても
こーろころ
こっちいっても
こーろころ
ころころ ころころ
こーろころ



今月のうた

<ゆき>
ゆきやこんこ
あられやこんこ
ふってはふっては
ずんずんつもる
やまも のはらも
わたぼうしかぶり
かれきのこらず
はながさく

